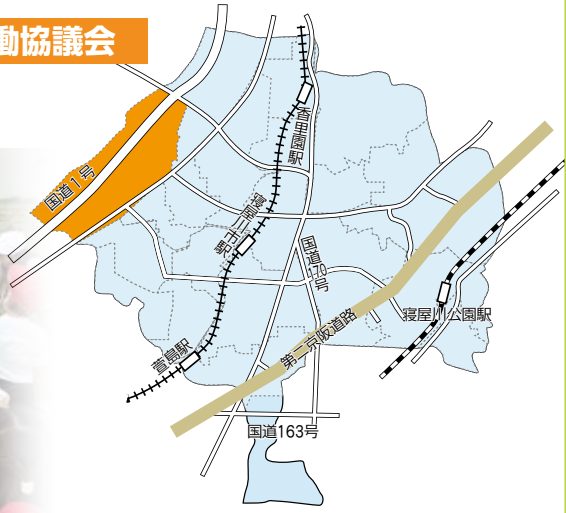


点野校区地域協働協議会



小学校区ごとに一つある地域協働協議会では、住民同士や団体が協力・連携し、話し合いながら、行事や防災・福祉・緑化など地域の特色を生かした取り組みが行われています。地域協働協議会の取り組みなどをシリーズで紹介します。

☎ 市民活動振興室 (☎825・2120)

さつま芋の植え付けと焼き芋体験

5月に市立点野小学校1年生の児童とさつま芋の植え付けをし、10月には芋ほりと焼き芋をしました。子どもたちが農と触れ合い、食育につなげ、また、世代間交流もできました。

点野という地名は、平安時代の宇多天皇が対岸で鷹狩りをするとき、この地域までを狩りの場と示す標を置いたことに由来します。近世以降は京街道が通り、点野浜もあったことから、多くの人々が行き来する地域として発展してきました。

点野校区地域協働協議会が発足し、今年で活動5年目に入り、たくさんの交流イベントなどを開催しました。多くの住民に参加してもらえ、みんなのまち「点野」という雰囲気が変わってきました。

「地域のことは地域で考えていく」ということを基本に防災関係の「安心・安全部会」、子どもたちの健全育成の「しあわせ未来部会」、高齢化などに関する「福祉部会」の3部会で活動を行っています。

住民全員が協力し合い、楽しく笑顔で暮らせる地域にしていきたいです。



点野校区地域協働協議会  
会長 寺西 喜久雄さん

みんなが  
「幸せ」に暮らして  
いけるまち



しめのふれあいフェスティバル

エアートランポリンやエアースペリ台、じゃんけん大会など、たくさんの催しを行い、約1,300人の参加がありました。

こんなことにも取り組んでいます



ふくしまつり

エレクトーンと映像を使用した音楽隊や華やかなハワイアン・フラ、落語、コーラス、マジック、和太鼓「雅」のパフォーマンスなど、大盛況の祭り。



コーヒーの美味しい  
いれ方講座

地域協働協議会室でコーヒーマイスターを迎えて講座を開催。参加者約60人の評判も良く室内は素敵な香りに包まれ、おいしいコーヒーを飲みながら交流を楽しみました。